

第60号

令和6年1月5日 発行

発行所 社会福祉法人 多伎の郷
〒699-0903
出雲市多伎町小田50番地3 ☎ 0853-86-2030

しおかせ

特別養護老人ホーム 潮 風 苑
老人保健施設 た き 園
多伎こども園
たき居宅介護支援事業所
デイサービスセンター た き
訪問看護ステーション た き
グループホーム はなんばの里
デイサービスセンター やまもも



謹賀新年



理事長 和田 広光

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては健やかな
良き新年をお迎えのこととお慶び申
上げます。



旧年中は社会福祉法人多伎の郷に対し地域の皆様方
からの温かいご支援、ご高配を賜りましたこと心より
御礼申し上げます。

当法人では昨年六月に役員改選があり、私は前理事
長中山博識の後任として選任されました。前任者同様
に宜しくお願いいたします。

さて、社会福祉法人多伎の郷は平成六年五月に法人
を設立し、今年は三十周年で一つの区切りの年になり
ます。この間、社会福祉事業も措置制度から介護保険
制度へと移り変わり、運営から経営へと大きく様変わ
りしてきました。

法人設立の翌年から特別養護老人ホーム潮風苑を初
めとする高齢者福祉事業を開始し、その後、多伎こど
も園（旧たき保育園）、老人保健施設たき及びグルー
プホームはなんばの里等を開設し、幼児から高齢者ま
での社会福祉事業を実施して、地域の多くの皆様にご
利用いただき現在に至っています。しかし、この福祉
事業を担う介護・保育人材については年々人材確保が
難しくなり、全国では外国人介護人材の採用をしてい

る法人も少なくはありません。それに対し、近代機器
によるリハビリテーション、ロボットの導入等も進ん
できました。今話題の対話型AIもいずれは福祉分野
での活用が考えられるようになるのではと期待してい
るところです。当法人では、毎年ご利用者の方の健康
面でインフルエンザ予防に神経を失らせてきました
が、ここ数年はこれに合わせてコロナ対策を行い安全
で健康にお過ごしいただきたいと日々取り組んでいま
す。コロナも五類に引き下げられ、以前のように世の中
は動き出しましたが福祉施設ではまだまだクラスターの
発生があります。徐々に制限を緩和しながらも気を緩め
ずに感染対策を取りながら運営してまいります。

また、国外を見れば長引くロシア、ウクライナの戦
闘、イスラエル軍とイスラム組織ハマスの大規模戦
闘、相変わらず北朝鮮のミサイル発射。平和を脅かし
破壊する行為が続く、犠牲になるのは常に弱い民間人
で女性や多くの子ども達です。テレビや新聞のニュー
スを見聞きするたびに心が痛みます。

国内ではこれらが及ぼす影響による物価の高騰。福
祉業界も当法人も同様で経営が非常に厳しくなってい
ます。

当法人では、ご利用者の方が安心して笑顔あふれ満足
して頂けることを喜びとする理念を掲げ事業運営をし
ています。厳しい社会情勢ではありますが、今後も地
域に信頼されるよう努力してまいります。

どうぞ本年も変わリませず社会福祉法人多伎の郷を
宜しくお願い申し上げます、新年のご挨拶といたし
ます。

潮風苑

謹賀新年



早いもので令和の時代も六年目を迎えました。長らく新型コロナウイルスの感染症対策に追われる日々が続きましたが、制限も緩和され、日常を取り戻しつつある昨今です。引き続き感染対策が求められる高齢者施設においても、様々なことが徐々に再開されていくものと思います。人と人とのつながりを回復しながら、ご利用者の皆様に、安心・安全・満足感を感じていただけるよう日々精進してまいります。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

今年の抱負



「今年は、どのような年にしたいですか？」
辰年生まれで九回目の年女となるAさんに今年の抱負を聞きました。

「そうですね、ぼちぼちですが立ち上がりの練習して一人で立てる様になりたいですね。」

「みなさんに迷惑がかからないように、自分で出来る事は、頑張つてやっていきたいです。」

「年が年ですから、病気をせんように健康に過ごせたらいいですね。」

潮風苑最年長のAさんより意気込みを感じられる力強いコメントを頂きました。

実習生

実習生さん、当初はご利用者の方々との接し方に戸惑い、緊張しておられる様子でした。しかし、ご利用者の表情から気持ちを汲もうとする中で緊張もほぐれ、和やかな雰囲気の中、実習期間を過ごされていました。



受入れ再開！

感染症流行後中止していた実習生・洗濯物たためボランティアさんの受け入れを昨年十月より再開しました。

ボランティア

あるボランティアさんは「3年振りに来させてもらいます。」「昔はよく来てたんですよ。」と笑顔で話され、ブランクを感じさせない手つきでたたみものや仕分けを、テキパキとあっという間にこなしてくださいました。



今後も制限が緩和され、3年間閉ざされてきた地域との結びつきを回復できる機会は増えると思います。多伎の郷の理念にもあります『地域と共に歩みます。地域に必要とされ、地域から信頼される多伎の郷』を念頭に地域の皆様方とのより良い関係づくりの構築に努めます。何卒、ご支援の程よろしくお願ひいたします。



職員紹介

平岡美佐江

十月より配属され、とても新鮮な気持ちで業務にあたらせていただいております。ご利用者のよりよい生活が支援できるよう、チームの一員として頑張りたいと思います。



行事

昨年も季節に応じて様々な行事を行いました。

六月に行ったレクリエーション大会では、多くの方が日頃見ることのなかった秘めたる力を発揮されました。

七月の七夕会では、各々の願いを短冊に載せて天の川へ届けました。

十月の芋煮会では、美味しい芋煮とお寿司に箸が止まらない方々、日常とは違った雰囲気の中で皆さん楽しんでおられる様子でした。本年も皆様の要望も取り入れながら、喜んで頂ける企画を考案・実施していきたいと考えております。

老人保健施設 たき



利用者の方ひとりひとりの状態や目標に合わせてプログラムで、在宅復帰や自立を支援しています。集団・小規模のグループ・個別のリハビリなど種類は様々。楽しく取り組んでおられます。



秋の行事

喫茶

クラシック音楽を聴きながら、ちょっと優雅にケーキを召し上がっていただきました。



敬老会

巻き寿司、天ぷらなどのごちそうに、思わず笑顔になります。



グループ活動

今回はお花紙でバラの花を作りました。作業中のおしゃべりも、楽しみのひとつです。



みんなで棒体操

新聞紙を丸めた棒を使い、関節の可動域を広げたり、筋力や柔軟性の向上を図ります。



今年も皆さんと笑顔いっぱいの年でありませうに…



よしよし♡



100マス計算に挑戦中！集中力抜群でスラスラと解答しておられます。



毎日、施設内の廊下を往復し、歩行練習をされています。お気に入りのゴリラのぬいぐるみにもご挨拶。

リハビリのない休日も、ひとり黙々と自主トレーニングされる努力家さんです☆



辰のウロコは近隣の方から提供して頂いた折り鶴を使用していました。



今年辰年。迫力ある壁面をご覧ください！



無事完成！老健花馬！

元気で仲よし！



自宅生活が安全に行えるよう、多職種と共に福祉用具の検討や必要な運動・動作練習を行っています。お困りごとがありましたらご相談ください。

秋のおまつり

楽しみにしていた田儀の花馬。天候にも恵まれ、利用者の皆様と田儀の祭りに出掛けました。同じ町内に住んでいても、田儀の祭りは行ったことがなかったという声も聞かれました。今後もご家族や知人と安心して出かけることができるよう、体調管理や運動・活動参加を通して、元気な体づくりを目指したいと思います。

リハビリのひとつま 住環境の評価

デイケア利用前に皆様の住環境を確認させていただきます。

- ・大きな段差はないか？
- ・ベッドの配置や高さはどうか？
- ・必要なところに手すりはあるか？
- ・移動は安全に行えているか？
- ・お風呂の出入りはできるか？…など

利用者作品紹介

短歌

田儀祭り

木遣音頭で 花馬が 笛や太鼓で 田植えばやしも

卒寿過ぎ

互いに耳が遠くなり 手まね筆談 また角も出る



ユーモアを交え、その時々思いが込められており、様子が目に浮かぶようです。楽しみされている方も多くおられます。

多伎こども園



さんまパーティ

生さんまを見たり栄養について聞いたりした後、炭火で焼いてたべたよ！

あけましておめでとうございませす。
今年度も残り三カ月となりました。昨年は、徐々にではありましたが、コロナ前のような園行事や取り組みなど、保護者や地域の方を招いての活動を再開できるようになってきました。秋には、運動会、さんまパーティ、登山、こども園まつりなど子ども達にとって楽しい行事もたくさんありました。三学期は、一年の締めくくりであり、次年度へつなぐための大切な時期となります。子ども達一人一人が自信や期待を持って、就学や進学を迎えられるよう一日一日を大切に過ごしながら成長を支えていきたいと思えます。



芋ほり体験

今年は大きなおいものがたくさんほれたよ。

見て・触れて・感じて... 全身で楽しんだ秋!



運動会

お家の人にたくさん応援してもらってうれしかったね。



大黒山登山

みんなで声をかけあってがんばって登ったよ。



散歩

お外を歩くのってたのしいね♪



おりっこ

年長児が地域の折り紙ボランティアの方に折り紙を覚えてもらい、一緒にあそぶよ。

外遊びは、体力作りはもちろん園外でしか経験できないような自然環境に触れることで五感が刺激され、脳の発達が促進されます。また、外遊びを通してコミュニケーション力や思考力・想像力、さらには集中力が養われると言われています。これからもしっかり自然に触れる体験を取り入れていきたいと思えます。



おはなしプレゼント

地域のおはなしボランティアの『きらりんこ』さんが読み聞かせにきてくれるよ。

デイサービスセンター たき

謹賀新年

新年あけましておめでとございます。
旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございます。

何かと不自由な日々が続いておりましたが、新型コロナウイルス感染症対策の規制も緩和され、穏やかな日常の中、地域の祭り・催し物も賑わいを取り戻しつつあります。

デイサービスでも、ご利用者の皆様と一緒に企画しながら少しずつ季節行事を再開してきました。今年には地域の催しなどにも出かけ、ともに楽しく過ごす機会を増やしていきたいと考えています。

これからも楽しみと笑顔が絶えないデイサービスとなるよう、職員一同努めてまいります。本年も変わらぬご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



紅葉ドライブ

秋の紅葉ドライブへ、佐田・立久恵峠へ行ってきました。例年と比べ、暖かい日が多く、紅葉も今ひとつといったところでしたが、皆様からは、「家から出ることがないからね。気分転換ができてよかったよ。」「郷の近くに連れてうれしかったわ。」と喜びの声が聞かれていました。



※ 夏祭り ※

日々の様子



祝敬老会

ご長寿おめでとうございます
いつまでもお元気で
通ってください
職員一同



職員紹介

☆ くす玉が割れました!! ☆

敬老会では、ご長寿の方にくす玉を割っていただき、その後、カラオケ大会を開催しました。皆さんで合唱されたり、自慢ののどを披露されたりと、楽しい時間を過ごしていただきました。

9月から、デイサービスで勤務させていただいております津内民子です。

ご利用者の皆様に喜んでいただけるよう頑張りますのでよろしくお願いたします。

津内 民子



♡ 令和5年敬老会 ♡



我ら！白寿！三姉妹

今年のコロナも二類から五類へと変更になりました。まだまだ落ち着きがみられませんが、苑内では感染予防に努めながら「夏祭り・敬老会・おはぎ作り・運動会」と行ってまいりました。皆様の楽しそうな笑顔、お声が聞こえてくるのではありませんか？今年も昨年以上に元気に楽しく笑顔溢れる一日を過ごせますよう支援していききたいと思っております。

新年あけましておめでとーございませす

グループホーム はなんばの里



はなんば夏祭り❖
皆そろってハイ、チーズ



お彼岸❖おはぎ作り

綺麗だなあ～



笑う門には福来る

たくさん、わらったなあ



えいえい・お～ 「赤・勝て！白・勝て！」



「お散歩、気持ちいいよ」❖「まだまだ、手伝えるぞ！」



☆☆ 職員紹介 ☆☆



介護職員 本田 浩美

「はなんばの里で穏やかで温もりのある生活。そんな想いを込めて、みなさんの支援をさせていただきます。」

利用者のみなさんの個性を大事にし、笑顔の絶えない生活を送れるよう努めていきます。



介護職員 西村 浩晃

デイサービスセンター やまもも

新年明けまして
おめでとろございます



昨年ご利用者、ご家族の皆様、地域の方々にご支援
頂きありがとうございました。
本年も笑顔で楽しい時間を過ごして頂けるよう職員一
同努めて参ります。勢いよく活気あふれる年になります
ように。

運動会



恒例のパン食い競争。
大きく口をあけて「パク
リ」。力強く口で取られま
した。



ピンポン玉送り。少人数
でしたが職員も参加し一緒
に楽しみました。



玉入れ。始まる
前から両手一杯
に玉を持たれ、意
欲的に参加され
ました。

毎週枕カバー交換をしていま
す。「持ってきて、いくらでもや
ってあげるよ」と笑顔で言われ
ます。



調理おはぎ作り。手際よく丸
められ、餡子が好きな方が多く
「もうないかね」と言われていま
した。



蓮見学。近隣にたくさんの蓮
が咲いていました。「綺麗だね」
「また来たい」と花を楽しんで
いました。



日々の様子



敬老の日に花の郷に行きま
した。多肉植物の展示や販売
もしていて色々なサボテン等
も見て楽しまれていました。

毛糸を編んだり縫ったりするのが
お好きで、昔はセーター等も編んでお
られました。完成すると家族や知人に
プレゼントされていたそうです。



9月で95歳の誕生日を迎えられ
ました。花がお好きで花の名前を
聞くと笑顔で答えられます。いつ
までも元気にお過ごしください。

施設見学やお試し利用、介護の
お悩みなど随時受け付けていま
す。

お気軽にご相談ください。

訪問看護ステーションたき

冷えは万病の元？

身体が冷えるとう肩こりや腰痛、足の痺れ、消化不良、免疫力の低下など様々な症状をきたします。

冷えの原因は？

- ・ 体内で熱がつかられない
- ・ 筋肉が少ないと生み出せる熱が少なくなる
- ・ 作られた体温が全身に行き渡らない
- ・ 自律神経のバランスが乱れると血流が滞り、熱が全身に行き渡らない
- ・ 体内の熱が逃げやすい
- ・ 発汗や排尿でうまく循環できないと、むくみの水分で体の熱が冷やされる



『温活』で基礎体温を上げましょう

- ・ 筋肉の七割は下半身に集中しています
- ・ テレビを見ながらスクワットやつま先立ちなど、ながら筋トレが効果的です
- ・ 内臓を温めると身体がじんわり暖まる
- ・ 朝起きたらコップ一杯の白湯を飲みましょう
- ・ 血糖値の上昇は代謝を下げてしまいます
- ・ 砂糖を使ったお菓子よりタンパク質が豊富なナッツ類がおすすです
- ・ ぬるめのお湯にゆっくり浸かると内臓の働きが活発になります
- ・ 下半身に水圧がかかり血液やリンパの流れが良くなります
- ・ 身体を温める食べ物（地中で育つ物）や発酵食品を食べるなど、できることから始めましょう



『温活』で感染症や寒さに負けない身体を作り今年も頑張ってくださいませ。

たき居宅介護支援事業所

特定福祉用具購入について

ご利用者の在宅での暮らしを支える手立てとして、介護保険に福祉用具のレンタルという便利なサービスがあります。当事業所でケアプランを作成させていただいているご利用者の内、六割以上の方は福祉用具のレンタルを利用しておられます。

しかし、福祉用具の中には直接肌に触れることが予測され、他人が使用した後で再利用することに抵抗が感じられる用具もあります。いわゆるレンタルになじまない用具として、腰掛便座（ポータブルトイレ）、入浴補助用具（シャワーチェアや浴槽台）、簡易浴槽などの五品目は「特定福祉用具」と呼ばれ、指定を受けた事業者から購入して使用していただくことになっています。

当事業所のご利用者が購入されている福祉用具で多いのは、ポータブルトイレやシャワーチェアです。心臓病でトイレに行き来すると体に負担がある方がポータブルトイレを使用することで体調良く楽に過ごせるようになります。また、自宅での入浴に不安が出てきた方が、シャワーチェアを使って安心して入浴を続けていけるようになります。

このように福祉用具を利用することで日常の生活動作を楽にし、安全に生活できるようになります。また、介護する方の負担軽減にもつながります。購入する際は、本人にとってどのような用具が必要で、どのタイプが使いやすいのかを十分に吟味することが大切です。客観的に観ることのできる専門家に相談してアドバイスを受けましょう。

そして、特定福祉用具の購入を希望されるときは、介護保険のケアプランも必要となりますので、事前にわたしたちケアマネジャーにご相談ください。自宅での生活が無理なく安全に続けていけるようお手伝いさせていただきます。

